



### 教育センターのグラントオープン

教育センターは、そのオープン以降、動物園が自然保全教育をこれまで以上に力を注いでいることを示す象徴となっています。センターには展示室（恐竜ホールや6つのテーマ展示室）や交流ゾーン（講義堂、半球スタジオ、図書室、あるいは作業室）などいくつかの部屋に分かれています。

### 再造方舟

天將降洪水之時

諾亞構築巨大的方舟

留存了世上千千萬萬的動物

此刻

無知正吞噬著地球的生態

有心人乃誓以動物園

存續萬萬千千動物的種

再造現代的諾亞方舟

【詩】ノアの方舟を再び造る

天から大洪水が起こるとき

ノアは大きな方舟を作った

何千もの動物を救うために

今 この時

愚かさが我々の生態系をぼろぼろにしている

誰かが動物園を建てて誓う

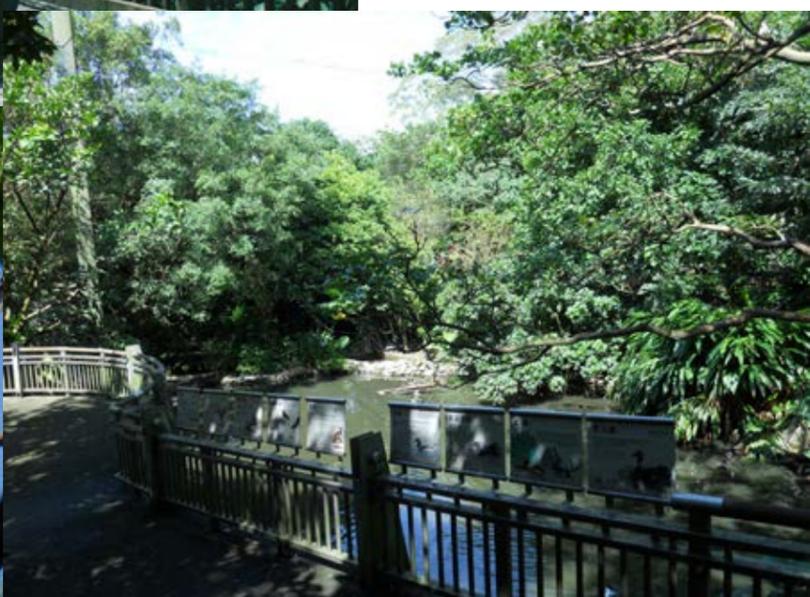
「幾千幾万もの動物を生きながらえさせる」と

現代のノアの方舟で



### 鳥類園のグラントオープン

天井を網で覆われた大きなケージでは、人々がその中を歩きながら野生動物を近くで見ることができます。



### 王園長—ノアの方舟のクリエイター

王 光平は1973年から13年の間、新しい動物園の青写真を実現するために彼が動物園の園長としてできることをすべて行いました。その後の6年間、彼は教育と自然保全の基礎となる第2次動物園整備事業を行いました。1992年、王園長は過労のために亡くなりました。およそ20年間動物園の園長として動物園の近代化に尽力しました。この敬愛すべき王園長を記念して、動物園内の最初のトンネルに王 光平園長の名前が付けられています。

